

金融仲介機能の発揮に向けた取組みについて

2016年9月、金融庁から、金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価できる多様な指標として、「金融仲介機能のベンチマーク(以下、「ベンチマーク」という。)」が公表されました。これらの指標を活用し、引き続き、地域のお客様のニーズにお応えするとともに、課題解決につながる本業支援、経営改善支援に積極的に取り組んでまいります。

金融仲介機能のベンチマーク(共通ベンチマーク)

- 1 取引先企業の経営改善や成長力の強化
当金庫がメインバンク(融資残高1位)として取引を行っている企業のうち、経営指標(売上・営業利益率・労働生産性等)の改善や就業者数の増加が見られた先数(先数はグループベース。以下断りがなければ同じ)、及び、同先に対する融資額の推移
(単位:社、億円)

	2023年度	2024年度	2025年度
メイン先数	1,291	1,320	1,307
メイン先の融資残高	618	641	600
経営指標等が改善した先数	522	534	466
経営指標等が改善した先に係る3年間の事業年度末の融資残高の推移	301	339	248

- 2 取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上

①当金庫が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況
(単位:社)

2025年度	条変総数	好調先	順調先	不調先
中小企業の条件変更先に係る経営改善計画の進捗状況	94	4	26	64

②当金庫が関与した創業の件数
(単位:件)

2025年度	
創業件数	57
第二創業件数	0

③ライフステージ別の与信先数(先数単体ベース)、及び、融資残高
(単位:社、億円)

2025年度	全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
与信先数	1,769	174	165	1,236	126	68
事業年度末の融資残高	798	62	86	571	37	40

ライフステージ分類について

- 1. 創業期:創業、第二創業から5年まで(個人事業主を除く)
- 2. 成長期:売上高平均で直近2期が過去5期の120%超
- 3. 安定期:売上高平均で直近2期が過去5期の120%~80%
- 4. 低迷期:売上高平均で直近2期が過去5期の80%未満
- 5. 再生期:貸付条件の変更または延滞がある期間

3 担保・保証依存の融資姿勢からの転換
(単位:社、億円、%)

2025年度	先数	融資残高
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高	64	2.3
上記計数の全与信先数及び当該与信先の融資残高に占める割合	3.6%	0.3%